

グリーンサークル 14号

2014年（平成26年）4月から6月までのグリーンライブセンターを中心とした多摩市グリーンボランティア連絡会、「春」の活動状況を写真でご紹介します。

多摩市グリーンボランティア講座 初級

多摩市公園緑地課と協働で主催している初級講座は春が折り返しです。4月なな山緑地の見学(写真)と草刈り、5月八王子市長池公園の見学、6月には樹木の生態を亀ヶ谷緑地にて行いました。森木会それぞれの活動場所を見学しながら保全活動の大切さについて感じ、学びました。



花と和菓子

毎月、季節の自然風景や植物をテーマにした和菓子を作り、日本の四季を表現します。和菓子は日本の自然が生んだ伝統のお菓子です。作ったあとは、持ち帰って美味しくいただきます。

4月 柏餅、宴、菫、母の日

5月 若鮎、青葉、躑躅、藤

6月 水無月、清流、天の川、紫陽花



自分の手で作り上げた「春」を目や、口の中で味わえる喜びは、格別のものがあるのではないのでしょうか。和菓子を通して日本を味わいます。

親子でタケノコと遊ぼう



この講座では竹について楽しく学び観察を行います。親子で探して掘り出します。観察のために掘り出したタケノコはおみやげで持ち帰ることができます。

多摩の里山 植物観察会

多摩市内および周辺、森木会が関わる公園緑地の観察と活動状況を見ます。公園や里山管理により植生された植物の観察も行い、里山の四季を楽しむことができます。

5月 中央公園

6月 亀ヶ谷緑地

緑の探検隊

子どもたちの自然に親しみ素直な感心を広げていける様なワクワクするプログラムを展開しています。

4月 竹の風味を味わおう

5月 草木で布を染めてみよう(写真)

6月 水の中の生き物を調べてみよう

(講師:峰岸久雄氏、赤羽誠氏)



こどもまつり 竹細工(5月3, 4, 5日)

5月のこどもまつりで親子で「竹馬・竹ポックリ・竹笛」作りを行いました。自分の手で作ったという達成感には自信につながったのではないのでしょうか。たくさん子ども職人で賑わいました。

(担当: 一本杉公園みどりの会、多摩大学梅澤ゼミ)



はじめてバードウォッチング

初心者向けに初夏の鳥を対象にして野鳥の観察を行いました。観察のポイントや双眼鏡の使い方についても学びました。耳を澄ましてみるとたくさんの鳥が訪れていることに気づきました。

ガン哲学外来カフェ(毎月第2土曜日)

ガン患者の方の心のオアシスとなるということで、会場として選ばれてグリーンライブセンターの花と緑に囲まれた空間があります。毎月第2土曜日にガン患者の方、ご家族、市民ボランティアスタッフが集い、ゆったりとした時間を共有し懇談しています。

ミツバチ講習会(6月15日)

春から秋にかけてミツバチは盛んに活動します。防護服を着て多摩美大美術館屋上に設置された養蜂箱の様子を観察しました。ミツバチが毎日こつこつ集めた蜜は香り高く、キラキラと美しい色をしていました。

(担当 多摩ミツバチプロジェクト)



森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

(雑木林活用講座①)

朴葉寿司とクスノキの防虫グッズを作ろう



身近な雑木林の木の特徴を学び、葉や枝木の実を有効活用して日々の生活に身近となる物にできるということを学べる講座です。第1回はホオ、クスの防虫効果を学びました。ホオでは葉を亀ヶ谷緑地にとりに行き、お寿司を作りました。クスでは葉のポップリ、枝のネックレス、メッセージボードといったクスを余すことなく活用できる木工作業を楽しみました。

(主催: 多摩市グリーンボランティア雑木林保全の会、講師: 森の恵み〇△□もっこ)



多摩市グリーンボランティア通信 グリーンサークル 14号

発行日: 2014年7月1日

編集: 多摩市グリーンボランティア連絡会 事務局

発行責任: 多摩市グリーンボランティア連絡会 事務局

〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 多摩中央公園

多摩市立グリーンライブセンター内

電話 042-375-8716 FAX 042-375-0087

ホームページ <http://www.keisen.ac.jp/tgl/>